

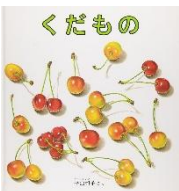
ことばを育む

暑い日や雨の日が増え、お部屋の中で過ごすことが多くなったこの頃。子どもたちは、室内で自分の行きたい場所や、やりたい事を見つけ、のんびり心地よい時間を過ごしています。

その中でも最近は、「今日はどれにしようかな」と興味のある絵本を見つけ手にとる子どもの姿がよく見られるようになりました。お気に入りのページをじっと見つめたり、保育士のところに持ってきて「読んで！」と手渡してくれたりする姿があります。まだおしゃべりが出ない時期でも保育士が読む声をじっと聞き、口の動きを見て言葉の響きを体いっぱい吸収しています。

みんなが大好きな絵本

この時期の子どもたちは、自分の生活に繋がる身近な物の絵本が大好きです。クラスでも人気の数冊をご紹介します📖



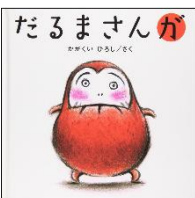
くだもの

「あーん」と食べる真似っこ。知っている大好きな果物の絵に指をさしてニコニコ。



じゃあじゃあびりびり

身近なモノの名前と音がセットになっているみんな大好きな一冊です★



だるまさんが

だ・る・ま・さ・ん・が、どてっ！ポーズが決まるたびに笑顔で大喜びです。



あそびましょ

わらべうたの心地よいリズムにあわせて同じ動作を真根っこ♪

おうちでのんびり楽しむヒント

0～1歳の子どもたちは、これからの発語に向けてたくさんの言葉を蓄えている時期です。日々の会話や絵本を通して吸収した言葉が、やがて豊かな発語へとつながっていきます。いつもの絵本をくりかえし読む時間や、身近なものの名前をそっと添えてあげるだけで充分です。お子さまとの温かいことばのシャワーの時間を楽しんでみてくださいね♪